

平成 26 年度 事業報告

公益社団法人 日本皮膚科学会

平成 26 年度 日本皮膚科学会 事業報告

1. 会員状況（平成 27 年 3 月 31 日現在総数）

(1) 会員数	11,820 名
・正会員	11,480 名
・賛助会員	340 名
(2) 皮膚科専門医数	6,436 名
・新規資格認定者	191 名
・資格更新認定者	1,972 名
・資格喪失及び資格喪失予定者	97 名
(3) 皮膚悪性腫瘍指導専門医	69 名
・新規資格認定者	4 名
・資格更新認定者	8 名
・資格喪失及び資格喪失予定者	0 名
(4) 美容皮膚科・レーザー指導専門医	34 名
・新規資格認定者	3 名
・資格更新認定者	1 名
・資格喪失及び資格喪失予定者	0 名

2. 学術大会、講習会、その他の研究集会の開催

(1) 総会、学術大会

- ・第 113 回日本皮膚科学会総会
会頭：岩月啓氏（岡山大学）
会期：平成 26 年 5 月 30 日（金）～6 月 1 日（日）
場所：国立京都国際会館（京都府・京都市）
- ・第 78 回日本皮膚科学会東部支部学術大会
会長：澤村大輔（弘前大学）
会期：平成 26 年 10 月 4 日（土）～5 日（日）
場所：ホテル青森（青森県・青森市）
- ・第 78 回日本皮膚科学会東京支部学術大会
会長：横関博雄（東京医科歯科大学）
会期：平成 27 年 2 月 21 日（土）～22 日（日）
場所：京王プラザホテル（東京都・新宿区）
- ・第 65 回日本皮膚科学会中部支部学術大会

会長：岡本祐之（関西医科大学）
会期：平成26年10月25日（土）～26日（日）
場所：コングレコンベンションセンター（大阪府・大阪市）

・第66回日本皮膚科学会西部支部学術大会

会長：窪田泰夫（香川大学）
会期：平成26年11月8日（土）～9日（日）
場所：アルファあなぶきホール（香川県・高松市）

- ・上記のとおり日本皮膚科学会総会及び支部学術大会を開催し、一部大会について運営を本部にて実施（継続事業）

(2) 講習会

・必須コース

日時：平成26年6月1日（日）9：35～15：05
場所：国立京都国際会館（京都府・京都市）

・必須Aコース

日時：平成26年8月30日（土）10：30～16：00
場所：学術総合センター（東京都・千代田区）

・必須Bコース

日時：平成27年1月11日（日）10：00～15：30
場所：学術総合センター（東京都・千代田区）

・選択コース

日時：平成27年1月10日（土）13：00～16：30
場所：学術総合センター（東京都・千代田区）

・東部支部

日時：平成26年10月5日（日）14：00～16：00
場所：ホテル青森（青森県・青森市）

・東京支部

日時：平成27年2月20日（金）13：00～17：00
場所：京王プラザホテル（東京都・新宿区）

・中部支部

日時：平成26年10月24日（金）14：00～17：00
場所：グランフロント大阪（大阪府・大阪市）

・西部支部

日時：平成26年11月7日（金） 14：00～17：00

場所：アルファあなぶきホール（香川県・高松市）

(3) 生涯教育シンポジウム

日時：平成26年8月31日（日）10：00～15：30

場所：学術総合センター（東京都・千代田区）

(4) 研修会

- ・皮膚悪性腫瘍指導専門医研修会

日時：平成26年7月5日（土）16：30～18：30

場所：学術総合センター（東京都・千代田区）

- ・美容皮膚科・レーザー指導専門医研修会

日時：平成26年7月13日（日）16：00～18：00

場所：東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート（千葉県・浦安市）

(5) 皮膚科リーダー養成ワークショップ

日時：平成26年11月1日（土）～2日（日）

場所：東京医科歯科大学（東京都・文京区）

3. 本会誌その他の刊行物の発行

- ・日本皮膚科学会雑誌（第124巻）

定期刊行（月間）、臨時増刊（年2回） 計 年14回発刊

J-STAGE（オンラインジャーナル）への登載

- ・The Journal of Dermatology（Vol.41）

定期刊行（月間） 計 年12回発刊

Online Openの導入

4. 内外の関連する団体との連携

(1) 国内

- ・「ひふの日」（11月12日）を中心にした一般市民向けの啓発事業の展開
各都道府県において、講演会、健康相談、無料診断、広報活動等を実施
- ・依頼のあった皮膚科関連学会の総会等の運営支援を実施

(2) 海外

- ・第3回EADC（Eastern Asia Dermatology Congress）

会長：錦織 千佳子 JDA 側会頭（神戸大学）

日時：平成26年9月24日（水）～26日（金）

場所：Jeju, Korea

5. 皮膚科学に関する調査研究及び治療ガイドライン等の作成

- ・各種ガイドラインの改訂作業の実施（継続事業）
- ・ロドデノール誘発性脱色素斑の問題に関する各種対応

6. 皮膚科専門医の認定及び皮膚科医研修施設の指定

(1) 専門医認定

①認定試験の実施

- ・第22回皮膚科専門医認定試験
日時：平成26年8月3日（日）
場所：都市センターホテル（東京都・千代田区）
- ・第8回皮膚悪性腫瘍指導専門医認定試験
日時：平成27年1月25日（日）
場所：日本皮膚科学会事務局（東京都・文京区）
- ・第8回美容皮膚科・レーザー指導専門医認定試験
日時：平成27年1月25日（日）
場所：日本皮膚科学会事務局（東京都・文京区）

②検討事業

- ・皮膚科研修プログラム及びカリキュラムの改定（継続事業）

(2) 研修施設

- ・主研修施設及び研修施設の新規認定、取消等の実施

7. 皮膚科学に関する教育、研究の奨励及び業績の表彰

- ・日本皮膚科学会皆見省吾記念賞
受賞者：河野通浩（名古屋大学）
受賞論文：Whole-exome sequencing identifies ADAM10 mutations as a cause of reticulate acropigmentation of Kitamura, a clinical entity distinct from Dowling-Degos disease
Human Molecular Genetics, 22 (17), 3524-3533, 2013
- ・日本皮膚科学会・雑誌論文賞
受賞者：千貫祐子（島根大学）
受賞論文：牛肉アレルギー患者20例の臨床的および血清学的解析
日本皮膚科学会雑誌 123 (9), 1807-1814, 2013

- ・日本皮膚科学会基礎医学研究費の授与

受領者：本多教稔（熊本大学）

研究課題：強皮症皮膚線維芽細胞における microRNA の役割

受領者：宮川史（奈良県立医科大学）

研究課題：SLE の発症機序に対する IRF7 転写因子の役割の解明

受領者：大塚篤司（京都大学）

研究課題：悪性黒色腫進展における IL-1beta の役割

受領者：猪爪隆史（山梨大学）

研究課題：高頻度遺伝子変異導入システムを利用したメラノーマ治療の成否を左右する重要因子のスクリーニング

受領者：金哲雄（久留米大学）

研究課題：皮膚自己抗原解析による胸腺における中枢性免疫寛容機序の解明

—胸腺髄質上皮細胞における Wnt/beta-Catenin/LEF1・Tcf シグナル伝達経路の AIRE 様マスター遺伝子同定と皮膚自己抗原異所性発現のメカニズムの解析—

受領者：中原剛士（九州大学）

研究課題：マウス悪性黒色腫浸潤樹状細胞の経時的機能解析とその腫瘍微小環境における役割

8. 皮膚科学に関する国際的な研究協力の推進

- ・「タイ・ディプロマコース」の実施、皮膚科関連国際会議出席（継続事業）

9. 皮膚科学に関する情報の公開

- ・日本皮膚科学会ホームページリニューアル

10. その他、本会の目的を達成するために実施した事業

- ・公益社団法人への移行

- ・委員会新設

医療戦略委員会、専門医制度委員会・指導専門医委員会、専門医資格認定委員会、研修プログラム委員会、悪性黒色腫の新薬に関する安全性検討委員会、キャリア支援委員会、スペシャリティーナース Working group

- ・クレジットカード導入に関する調査

- ・一斉メール送信の導入
- ・日本専門医機構との各種折衝（継続事業）

以上